

8. フィードバック（施設認証画面）

J-ASPECT Study

ホーム ご挨拶 参加登録 研究成果 CSC score 研究協力施設情報 お問い合わせ先

調査協力施設向けページ **施設認証**

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

このページの表示には、ログインが必要になります。IDとパスワードを入力してください。

ID

パスワード

ログイン

ログイン情報につきましては、近日中に調査協力病院様にご連絡致します。今しばらくお待ちください。

Total: 3,424 Yesterday: 116 Today: 87 Copyright (C) 2015 J-ASPECT Study. All Rights Reserved.

(1) フィードバック (ログイン後画面)

J-ASPECT Study

ホーム ご挨拶 参加登録 研究成果 CSC score 研究協力施設情報 お問い合わせ先

調査協力施設向けページ **フィードバック**

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

臨床指標 CSCスコア

表示するフィードバックのボタンを押してください。

フィードバックは、J-ASPECTの退院患者調査及び施設調査にてご提供頂いた情報を元に作成しております。
調査にご参加頂いたにもかかわらずフィードバックが表示されない場合や、フィードバック内容等につきましてご質問等ございましたら、お手数ですが[こちら](#)のお問合せ先までメールにてお問い合わせ下さい。

Total:3,424 Yesterday: 116 Today: 87 Copyright (C) 2015 J-ASPECT Study. All Rights Reserved.

(2) フィードバック (CSCスコア表示画面：九州大学病院)

J-ASPECT Study

ホーム
ご挨拶
参加登録
研究成果
CSC score
研究協力施設首長
お問い合わせ先

調査協力施設向けページ

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

フィードバック CSCスコア

[ログアウト](#)

[フィードバックトップへ戻る](#)

以下は平成22年度及び平成26年度に実施した診療施設調査に基づく病院のCSCスコアになります。

要件を満たしている項目には が表示されます。また、ご回答時にご記入のなかった項目はN/Aと表示されます。

未回答部分についての追加回答をご希望される場合や、CSCスコアについてのご質問がある場合は、[こちらのお問合せ先](#)までメールにてお問い合わせ下さい。

category	Components	調査年度	
		H22	H26
CSCスコア		17/25	24/25
1:人員	脳血管内科医(日本神経学会専門医)		
	脳血管外科医(日本脳神経外科学会専門医)		
	血管内治療医(日本脳神経血管内治療学会専門医)		
	日本救急医学会専門医		
	理学治療専門医およびリハビリ(日本リハビリテーション医学会専門医)		
	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士		
	脳卒中専門看護師		

2:診断機器	CT	●	●
	MRI(拡散画像撮影可能)	●	●
	血管造影検査(DSA)	●	●
	CT血管造影	●	●
	頸動脈エコー	●	●
3:血管内治療 および手術手技	経頭蓋ドップラー超音波法	●	●
	CEA	●	●
	脳動脈瘤クリッピング	●	●
	頭蓋内血腫除去術・ドレナージ	●	●
	脳動脈瘤コイルリング		●
4:施設	動脈内再開通療法		●
	ストロークユニット		●
	ICU	●	●
	常時(24時間週7日)稼働の手術室	●	●
	常時(24時間週7日)稼働のインターベンションサービス		●
5:教育体制	脳卒中登録	●	●
	地域教育	●	●
	医療従事者教育	●	

Total:3,424 Yesterday: 116 Today: 87

Copyright (C) 2015 J-ASPECT Study. All Rights Reserved.

(3) フィードバック（臨床指標グラフ表示画面：九州大学病院）

J-ASPECT Study

ホーム ご挨拶 参加登録 研究成果 CSC score 研究協力施設情報 お問い合わせ先

調査協力施設向けページ

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

フィードバック 臨床指標

[フィードバックトップへ戻る](#) [ログアウト](#)

・全指標のグラフを一括表示:

・指標と疾患を絞ってグラフ表示:

指標:

疾患:

臨床指標のグラフ及び数値は、J-ASPECTの退院患者調査にてご提出頂いたDPCデータ又はレセプトデータを元に作成しております。

正規のデータをご提出頂けなかった、食院において対象の症例が1件もなかった等の場合、臨床指標のグラフは表示されません。⇒「本指標が算出できませんでした。」と表示される主な理由について調査対象期間の全データをご提出頂いたにもかかわらず臨床指標のグラフが表示されていない場合や、表示されるグラフ等内容につきましてご質問等ございましたら、お手数ですがこちらのお問合せ先までメールにてお問い合わせ下さい。

Total: 3,424 Yesterday: 116 Today: 87 Copyright (C) 2015 J-ASPECT Study. All Rights Reserved.

① フィードバック（臨床指標 01 グラフ_入院中の死亡割合_三疾患合計）

J-ASPECT Study

ホーム
ご挨拶
参加登録
研究成果
CSC score
研究協力施設情報
お問い合わせ先

調査協力施設向けページ

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

フィードバック 臨床指標

[ログアウト](#)

[フィードバックトップへ戻る](#)

・全指標のグラフを一括表示:

・指標と疾患を絞ってグラフ表示:

指標: ▼

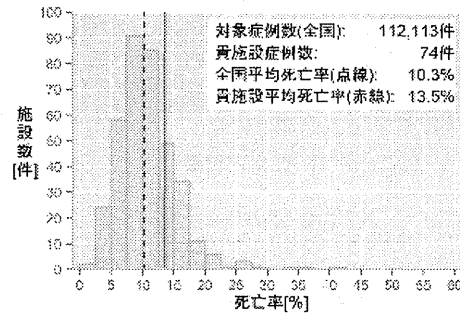
疾患: ▼

■入院中の死亡割合_三疾患合計

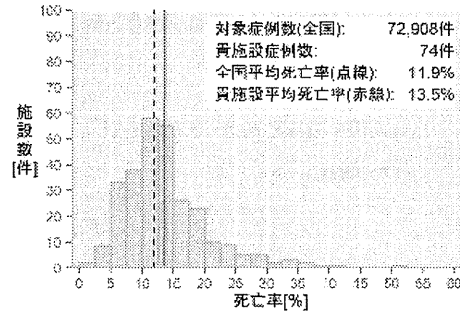
・2013年度データ

対象症例数(全国):	102,866件
実施施設症例数:	74件
全国平均死亡率(点線):	10.1%
実施施設平均死亡率(赤線):	12.2%

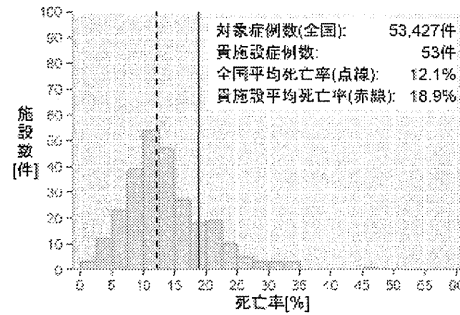
-2012年度データ



-2011年度データ



-2010年度データ



臨床指標のグラフ及び数値は、J-ASPECTの退院患者調査にてご提出頂いたDPCデータ又はセプトデータを元に作成しております。

正規のデータをご提出頂けなかった、身院において対象の症例が1件もなかった等の場合、臨床指標のグラフは表示されません。⇒「本指標が算出できませんでした。」と表示される主な理由については調査対象期間の全データをご提出頂いたにもかかわらず臨床指標のグラフが表示されていない場合や、表示されるグラフ等内容につきましてご質問等ございましたら、お手数ですがこちらのお問合せ先までメールにてお問い合わせ下さい。

② フィードバック (臨床指標 02 グラフ_入院中 24 時間以内の死亡割合_三疾患合計)

J-ASPECT Study

ホーム
ご挨拶
参加登録
研究成果
CSC score
研究協力施設情報
お問い合わせ先

調査協力施設向けページ

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

フィードバック 臨床指標

[ログアウト](#)

[フィードバックトップへ戻る](#)

・全指標のグラフを一括表示: 一括表示

・指標と疾患を絞ってグラフ表示:

指標: 入院24時間以内の死亡割合

疾患: 三疾患合計(脳梗塞, 非外傷性脳内血腫, くも膜下出血)

グラフを表示

入院24時間以内の死亡割合_三疾患合計

・2013年度データ

対象症例数(全国):	102,866件
実施症例数:	74件
全国平均死亡率(点線):	1.5%
実施平均死亡率(赤線):	2.7%

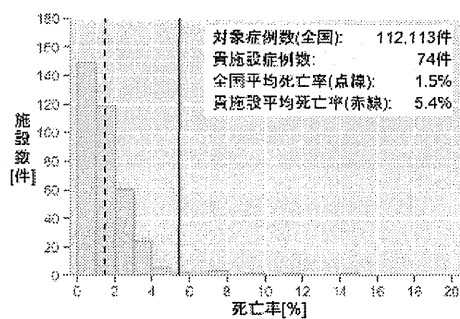
対象症例数(全国): 102,866件

実施症例数: 74件

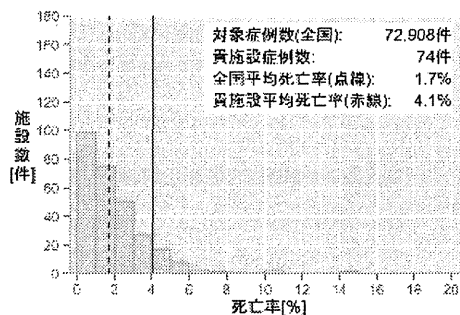
全国平均死亡率(点線): 1.5%

実施平均死亡率(赤線): 2.7%

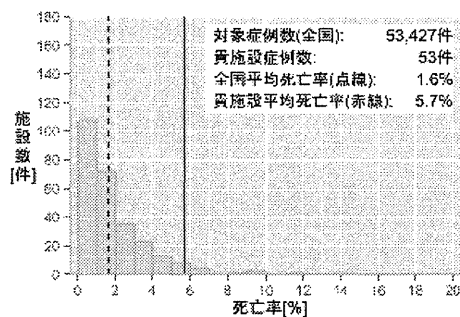
・2012年度データ



・2011年度データ



・2010年度データ



臨床指標のグラフ及び数値は、J-ASPECTの退院患者調査にてご提出頂いたDPCデータ又はレセプトデータを元に作成しております。

正規のデータをご提出頂けなかった、貴院において対象の症例が1件もなかった等の場合、臨床指標のグラフは表示されません。⇒「本指標が算出できませんでした。」と表示される主な理由について調査対象期間の全データをご提出頂いたにもかかわらず臨床指標のグラフが表示されない場合や、表示されるグラフ等内容につきましてご質問等ございましたら、お手数ですがご当院のお問合せ先までメールにてお問い合わせ下さい。

③ フィードバック (臨床指標 03 グラフ_入院中 7 日以内の死亡割合_三疾患合計)

J-ASPECT Study

ホーム
ご挨拶
参加登録
研究成果
CSC score
研究協力施設概要
お問い合わせ先

調査協力施設向けページ

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

フィードバック 臨床指標

[ログアウト](#)

フィードバックトップへ戻る

・全指標のグラフを一括表示: 一括表示

・指標と疾患を絞ってグラフ表示:

指標 入院7日以内の死亡割合

疾患 三疾患合計(脳梗塞, 非外傷性脳内血腫, 脳下出血)

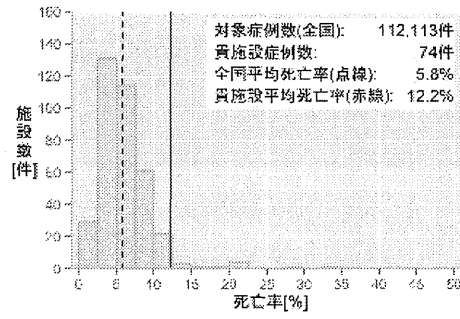
グラフを表示

■ 入院7日以内の死亡割合_三疾患合計

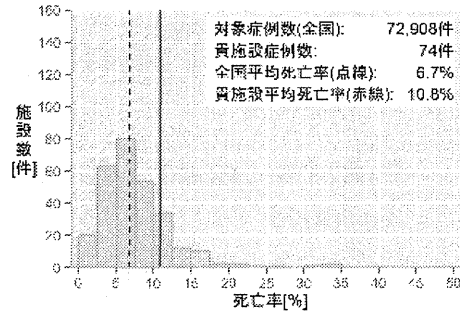
・2013年度データ

対象症例数(全国):	102,866件
実施施設症例数:	74件
全国平均死亡率(点線):	5.9%
実施施設平均死亡率(赤線):	6.8%

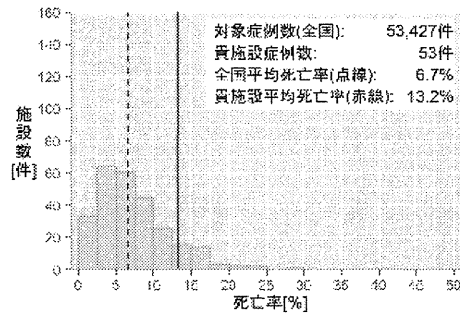
-2012年度データ



-2011年度データ



-2010年度データ



臨床指標のグラフ及び数値は、J-ASPECTの退院患者調査にてご提出頂いたDPCデータ又はレセプトデータを元に作成しております。

正規のデータをご提出頂けなかった、病院において対象の症例が1件もなかった等の場合、臨床指標のグラフは表示されません。⇒「本指標が算出できませんでした。」と表示される主な理由について調査対象期間の全データをご提出頂いたにもかかわらず臨床指標のグラフが表示されてない場合や、表示されるグラフ等内容につきましてご質問等ございましたら、お手数ですがこちらのお問合せ先までメールにてお問い合わせ下さい。

④ フィードバック (臨床指標 04 グラフ_入院中 30 日以内の死亡割合_三疾患合計)

J-ASPECT Study

ホーム
ご挨拶
参加登録
研究成果
CSC score
研究協力施設情報
お問い合わせ先

調査協力施設向けページ

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

フィードバック 臨床指標

[フィードバックトップへ戻る](#)

[ログアウト](#)

・全指標のグラフを一括表示: 一括表示

・指標と疾患を絞ってグラフ表示:

指標: 入院30日以内の死亡割合

疾患: 三疾患合計(脳梗塞, 非外傷性脳内血腫, くも膜下出血)

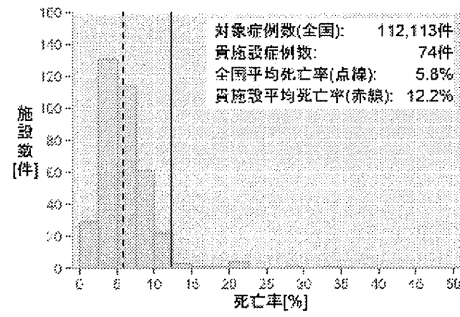
グラフを表示

入院7日以内の死亡割合_三疾患合計

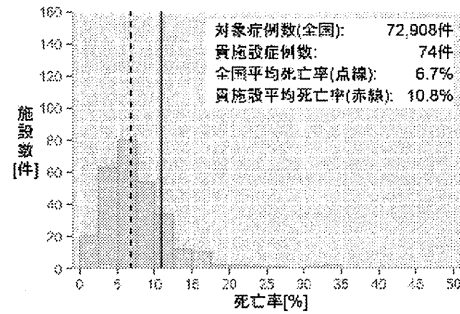
・2013年度データ

対象症例数(全国):	102,866件
施設症例数:	74件
全国平均死亡率(点線):	5.9%
施設平均死亡率(赤線):	6.8%

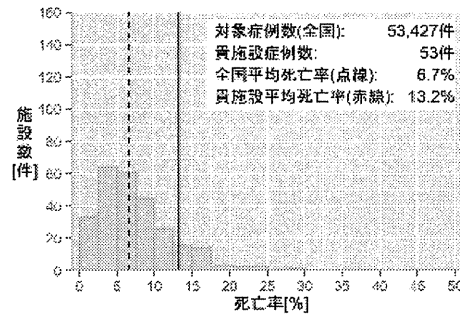
- 2012年度データ



- 2011年度データ



- 2010年度データ



臨床指標のグラフ及び数値は、J-ASPECTの退院患者調査にてご提出頂いたDPCデータ又はレセプトデータを元に作成しております。

正規のデータをご提出頂けなかった、病院において対象の症例が1件もなかった等の場合、臨床指標のグラフは表示されません。⇒「本指標が算出できませんでした。」と表示される主な理由について調査対象期間の全データをご提出頂いたにもかかわらず臨床指標のグラフが表示されていない場合や、表示されるグラフ等内容につきましてご質問等ございましたら、お手数ですがこちらのお問合せ先までメールにてお問い合わせ下さい。

⑤ フィードバック（臨床指標 05 グラフ_外科治療・血管内治療から 30 日以内の死亡割合_三疾患合計）

J-ASPECT Study

ホーム
ご挨拶
参加登録
研究成果
CSC score
研究協力施設情報
お問い合わせ先

調査協力施設向けページ

- ソフトウェアダウンロード
- フィードバック

リンク

- 九州大学 脳神経外科
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳卒中学会
- 日本脳神経血管内治療学会

フィードバック 臨床指標 [ログアウト](#)

[フィードバックトップへ戻る](#)

・全指標のグラフを一括表示:

・指標と疾患を絞ってグラフ表示:

指標

疾患

入院7日以内の死亡割合_三疾患合計

・2013年度データ

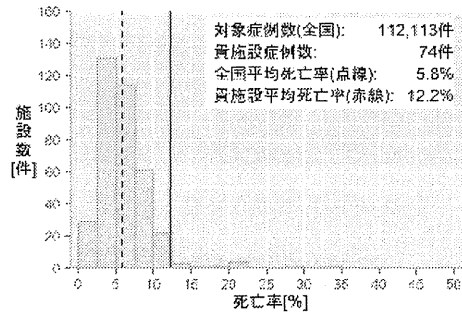
対象症例数(全国): 102,866件

実施施設症例数: 74件

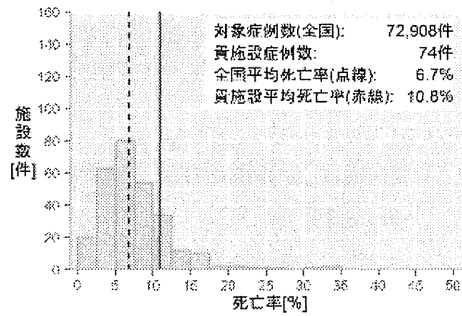
全国平均死亡率(点線): 5.9%

実施施設平均死亡率(赤線): 6.8%

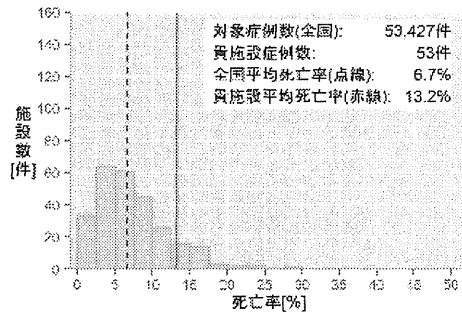
・2012年度データ



・2011年度データ



・2010年度データ



臨床指標のグラフ及び数値は、J-ASPECTの退院患者調査にてご提出頂いたDPCデータ又はレセプトデータを元に作成しております。

正規のデータをご提出頂けなかった、食院において対象の症例が1件もなかった等の場合、臨床指標のグラフは表示されません。⇒「本指標が算出できませんでした。」と表示される主な理由について調査対象期間の全データをご提出頂いたにもかかわらず臨床指標のグラフが表示されていない場合や、表示されるグラフ等内容につきましてご質問等ございましたら、お手数ですがこちらのお問合せ先までメールにてお問い合わせ下さい。

(資料 5)

平成 27 年度研究成果発表会 (一般向け)
市民公開講座

知っておきたい脳卒中医療の最前線

～均てん化に向けて～

(平成 28 年 1 月 10 日 (日) 開催)

開催結果報告書

- 1、発表会開催者
所属・職名 : 九州大学大学院医学研究院脳神経外科・教授
氏 名 : 飯 原 弘 二

- 2、開催日時 : 平成 28 年 1 月 10 日 (日) 15 時 00 分～17 時 00 分
(14 時 30 分より受付)

- 3、開催場所
名 称 : JR 博多シティ 10 階 会議室 A～D
所 在 地 : 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 1-1

- 4、参加者数 : 122 名 (一般参加者 97 名、演者・運営 25 名)

- 5、発表テーマ : 「知っておきたい脳卒中医療の最前線-均てん化に向けて-」

- 6、発表内容
講演 1 脳梗塞
「脳梗塞は治る病気です。ただし皆さんのご協力が必要」
座長 小野 純一 (千葉県循環器病センター)
演者 豊田 一則 (国立循環器病研究センター)
最新の脳梗塞治療について説明した
脳卒中は日本人に多い病気です
脳卒中は治せる病気です
早い受診が治療の鍵を握ります
脳卒中の症状を覚えましょう
と啓発した。

講演 2 脳血管内治療
「血管の中から脳卒中をくいとめる」
座長 中川原 譲二 (国立循環器病研究センター)
演者 宮地 茂 (大阪医科大学)
各脳卒中疾患に対する最新の脳血管内治療、治療の実際を紹介した。

講演3 くも膜下出血

「その頭痛、くも膜下出血？」

座長 嘉田 晃子（名古屋医療センター）

演者 黒木 亮太（九州大学）

くも膜下出血についてわかりやすく説明し、その治療、予防について啓発した。

講演4 未破裂脳動脈瘤

「未破裂脳動脈瘤-くも膜下出血を予防するために」

座長 奥地 一夫（奈良県立医科大学）

演者 西村 中（九州大学）

未破裂脳動脈瘤についてその多彩な最新治療を九州大学脳神経外科でのハイブリット治療を例に出しながら、説明した。

講演5 脳卒中センターの整備に向けて

「脳卒中の包括的ケアの重要性に関して」

座長 塩川 芳昭（杏林大学）

演者 西村 邦宏（国立循環器病研究センター）

脳卒中の治療を行う際は、多職種の集まった包括的脳卒中センターの役割が大きく、脳卒中リハビリ、SCUでの管理、多職種による脳卒中チームによる評価が大事であることを啓発した。

特別講演 行政からみた脳卒中を含む循環器病対策

「脳卒中を含む循環器病対策について」

座長 飯原 弘二（九州大学）

演者 高山 啓（厚生労働省）

厚生労働省の立場より、これからの日本の高齢化、循環器病の現状、循環器病の医療体制、医療提供維持のための課題、脳卒中医療体制の目指すべき方向性、最後に地域医療構想の必要性について話があった。

7、発表会の成果

今回の市民公開講座では、「知っておきたい脳卒中医療の最前線-均てん化に向けて-」というテーマであったが、各演者のご協力もあり、アンケート結果では、91%に「よかった、大変よかった」という評価をいただき、77%で「わかりやすかった」という評価を得た。今後このような市民公開講座に出席したいかの問いに対しては、98%で「出席したい」という結果を得たことは、市民に対し我々の行っている研究を理解していただき、今後この研究を推進していくのに大きな助けとなったという点で成果を獲得できたと確信している。

参加無料

(事前申込要)

知っておきたい
脳卒中医療の
最前線 —均てん化に向けて—

2016年1月10日(日) 15:00~17:00 (14:30 開場)
JR博多シティ10階 会議室 A~D 【福岡市博多区博多駅中央街1-1】

開会挨拶 飯原 弘二 (九州大学大学院医学研究院脳神経外科 教授)
司 会 佐山 徹郎 (九州大学大学院医学研究院脳神経外科 講師)

講演 1
15:00-15:15

脳梗塞

座長 小野 純一 (千葉県循環器病センター 病院長)
演者 豊田 一則 (国立循環器病研究センター 脳血管部門長)

「脳梗塞は治る病気です。ただし皆さんのご協力が必要」

講演 2
15:15-15:30

脳血管内治療

座長 中川原 譲二 (国立循環器病研究センター脳卒中統合イメージングセンター 部長)
演者 宮地 茂 (大阪医科大学脳神経外科 准教授)

「血管の中から脳卒中をくいとめる」

講演 3
15:30-15:45

くも膜下出血

座長 嘉田 晃子 (名古屋医療センター臨床研究センター生物統計研究室 室長)
演者 黒木 亮太 (九州大学大学院医学研究院脳神経外科)

「その頭痛、くも膜下出血？」

講演 4
15:45-16:00

未破裂脳動脈瘤

座長 奥地 一夫 (奈良県立医科大学救急医学 教授)
演者 西村 中 (九州大学大学院医学研究院脳神経外科 助教)

「未破裂動脈瘤-くも膜下出血を予防するために」

講演 5
16:00-16:15

脳卒中センターの整備に向けて

座長 塩川 芳昭 (杏林大学脳神経外科 教授)
演者 西村 邦宏 (国立循環器病研究センター統計解析室 室長)

「統合的脳卒中ケアの有用さについて」

特別講演
16:15-16:45

行政からみた脳卒中を含む循環器病対策

座長 飯原 弘二 (九州大学大学院医学研究院脳神経外科 教授)
演者 高山 啓 (厚生労働省健康局健康課 課長補佐)

「脳卒中を含む循環器病対策について」

◆お申し込み方法◆「九州大学脳神経外科 市民公開講座係」宛

必要事項 ①住所 ②氏名 ③性別 ④年齢 ⑤参加人数 ⑥電話番号を明記の上、
FAXまたはメールにてお申し込みください

FAX 092-642-5527

Email ishitoko@ns.med.kyushu-u.ac.jp

【主 催】厚生労働科学研究「脳卒中急性期医療の地域格差の可視化と縮小に関する研究」(J-ASPECT Study)班

【研究代表者】九州大学大学院医学研究院脳神経外科 飯原 弘二

【共 催】公益財団法人循環器病研究振興財団

【お問い合わせ・お申し込み】九州大学大学院医学研究院脳神経外科教授室内 市民公開講座 係

(電話) 092-642-5521 (Email) ishitoko@ns.med.kyushu-u.ac.jp ※平日9時~16時のみ受付

